

薬剤部

～情報～



■10月の採用薬品

5%サリチル酸ワセリン

東豊

寄生性皮膚疾患剤

【効】乾癬、白癬(頭部浅在性白癬、小水疱性斑状白癬、汗疱状白癬、頑癬)、
 癬風、紅色靴糠疹、紅色陰癬、角化症(尋常性魚鱗癬、先天性魚鱗癬、毛
 孔性苔癬、先天性手掌足底角化症(腫)、タリエー病、遠山連圈状靴糠
 疹)、湿疹(角化を伴う)、口囲皮膚炎、掌蹠膿疱症、ヘブラ氏靴糠疹、
 アトピー性皮膚炎、ざ瘡、せつ、腋臭症、多汗症、その他角化性の皮膚疾患。

【用】成人1日1～2回塗布する。



献血ノンスロン1500注射用1500単位(特定個人薬)

日本製薬

血液凝固阻止剤

【効】1.先天性アンチトロンビンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向

2.アンチトロンビンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群(DIC)

【用】献血ノンスロン1500注射用:本剤1瓶を添付の注射用水(献血ノンスロン1500注射用は30mL)で溶解し、緩徐に静注もしくは点滴静注する。

(1).先天性アンチトロンビンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向:本剤1日1,000～3,000単位(又は20～60単位/kg)を投与する。

なお、年齢、症状により適宜減量する。

(2).アンチトロンビンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群(DIC):アンチトロンビンⅢが正常の70%以下に低下した場合は、通常成人に対し、ヘパリンの持続点滴静注のもとに、本剤1日1,500単位(又は30単位/kg)を投与する。ただし、産科的、外科的DICなどで緊急処置として本剤を使用する場合は、1日1回40～60単位/kgを投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。



オルガラン静注1250単位(特定個人薬)

共和クリティケア

血液凝固阻止剤

【効】汎発性血管内血液凝固症(DIC)

【用】通常、成人にはダナパロイドナトリウムとして1回1,250抗第X_a因子活性単位を12時間ごとに静脈内注射する(1日量2,500抗第X_a因子活性単位)。なお、症状に応じ適宜減量する。

【副】出血、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、ALP上昇等。

■お知らせ

今月から処方せんの薬品名の下に1回量が記載されています。

平成29年10月

ザルティア錠5mg(特定個人薬)

日本イーライリリー

前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤



【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】通常、成人には1日1回タダラフィルとして5mgを経口投与する。

【副】消化不良、頭痛、CK(CPK)上昇、筋肉痛、ほてり等。

リバスタッチパッチ4.5mg、13.5mg、18mg(特定個人薬)

小野薬品工業



アルツハイマー型認知症治療剤

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】通常、成人にはリバスタチグミンとして1日1回4.5mgから開始し、原則として4週毎に4.5mgずつ増量し、維持量として1日1回18mgを貼付する。また、患者の状態に応じて、1日1回9mgを開始用量とし、原則として4週後に18mgに増量することもできる。本剤は背部、上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。

【副】食欲減退、嘔吐、悪心、接触食性皮膚炎、適用部位紅斑・掻痒感・浮腫等。

サムチレール内用懸濁液15%(特定個人薬)

グラクソ・スミスクライン

ニューモシスチス肺炎治療剤



【効】<適応菌種>:ニューモシスチス・イロベチー

<適応症>:ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制

【用】<ニューモシスチス肺炎の治療>:通常、成人には1回5mL

(アトバコンとして750mg)を1日2回21日間、食後に経口投与する。

<ニューモシスチス肺炎の発症抑制>:通常、成人には1回10mL

(アトバコンとして1500mg)を1日1回、食後に経口投与する。

【副】悪心、発疹、下痢、頭痛、嘔吐、発熱等。

カリジノゲナーゼ錠50単位(特定個人薬)

日医工

循環障害改善剤



【効】下記疾患における末梢循環障害の改善

高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病)

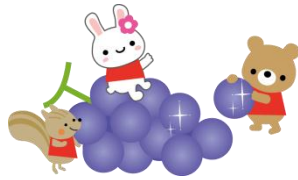
下記症状の改善

更年期障害、網脈絡膜の循環障害

【用】カリジノゲナーゼとして、通常成人1日30～150単位を1日3回に分割経口投与する。

なお、年齢・症状により適宜増減する。

■ 9月の削除薬品:ありません。



薬剤部

～情報～



■10月の採用薬品

5%サリチル酸ワセリン

東豊

寄生性皮膚疾患剤

【効】乾癬、白癬(頭部浅在性白癬、小水疱性斑状白癬、汗疱状白癬、頑癬)、
癬風、紅色靴糠疹、紅色陰癬、角化症(尋常性魚鱗癬、先天性魚鱗癬、毛
孔性苔癬、先天性手掌足底角化症(腫)、タリエー病、遠山連圈状靴糠
疹)、湿疹(角化を伴う)、口囲皮膚炎、掌蹠膿疱症、ヘブラ氏靴糠疹、
アトピー性皮膚炎、ざ瘡、せつ、腋臭症、多汗症、その他角化性の皮膚疾患。

【用】成人1日1～2回塗布する。

【副】



献血ノンスロン1500注射用1500単位(特定個人薬)

日本製薬

血液凝固阻止剤

【効】1.先天性アンチトロンビンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向
2.アンチトロンビンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群(DIC)

【用】【副】添付文書参照。



オルガラン静注1250単位(特定個人薬)

共和クリティケア

血液凝固阻止剤

【効】汎発性血管内血液凝固症(DIC)

【用】【副】添付文書参照。

サリチル酸ワセリン(副作用かく)

→特定個人(内服)→特定個人(外用)→特定個人(注射)

外来院外のお知らせ

1回量について具体的に

■お知らせ

今月から処方せんの薬品名の下に1回量が記載されています。

平成29年10月

ザルティア錠5mg(特定個人薬)

日本イーライリリー

前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤

【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】通常、成人には1日1回タダラフィルとして5mgを経口投与する。

【副】消化不良、頭痛、CK(CPK)上昇、筋肉痛、ほてり等。



リバスタッチパッチ4.5mg、13.5mg、18mg(特定個人薬)

小野薬品工業

アルツハイマー型認知症治療剤

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】通常、成人にはリバスタグミンとして1日1回4.5mgから開始し、原則として4週毎に4.5mg
ずつ増量し、維持量として1日1回18mgを貼付する。また、患者の状態に応じて、1日1
回9mgを開始用量とし、原則として4週後に18mgに増量することもできる。本剤は背部、
上腕部、胸部のいずれかの正常で健康な皮膚に貼付し、24時間毎に貼り替える。

【副】食欲減退、嘔吐、悪心、接触食性皮膚炎、適用部位紅斑・掻痒感・浮腫等。



サムチレール内用懸濁液15%(特定個人薬)

グラクソ・スミスクライン

ニューモシスチス肺炎治療剤

【効】<適応菌種>:ニューモシスチス・イロベチー

<適応症>:ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制

【用】<ニューモシスチス肺炎の治療>:通常、成人には1回5mL
(アトバコンとして750mg)を1日2回21日間、食後に経口投与する。

<ニューモシスチス肺炎の発症抑制>:通常、成人には1回10mL
(アトバコンとして1500mg)を1日1回、食後に経口投与する。

【副】悪心、発疹、下痢、頭痛、嘔吐、発熱等。



カリジノゲナーゼ錠50単位(特定個人薬)

日医工

循環障害改善剤

【効】下記疾患における末梢循環障害の改善

高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病)

下記症状の改善

更年期障害、網脈絡膜の循環障害

【用】カリジノゲナーゼとして、通常成人1日30～150単位を1日3回に分割経口投与する。

なお、年齢・症状により適宜増減する。



■9月の削除薬品:ありません。



薬剤部

～情報～



■9月の採用薬品

5%サリチル酸ワセリン

東豊 寄生性皮膚疾患剤

【効】乾癬、白癬(頭部浅在性白癬、小水疱性斑状白癬、汗疱状白癬、頑癬)、
 癬風、紅色靴糠疹、紅色陰癬、角化症(尋常性魚鱗癬、先天性魚鱗癬、
 毛孔性苔癬、先天性手掌足底角化症(腫)、ダリエー病、遠山連圈状靴糠疹)、
 湿疹(角化を伴う)、口囲皮膚炎、掌蹠膿疱症、ヘブラ氏靴糠疹、
 アトピー性皮膚炎、ざ瘡、せつ、腋臭症、多汗症、その他角化性の皮膚疾患

【用】成人1日1～2回塗布する

【副】過敏症状、発赤、紅斑等

ザルティア錠5mg(特定個人薬)

日本イーライリリー 前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤

【効】前立腺肥大症に伴う排尿障害

【用】通常、成人には1日1回タダラフィルとして5mgを経口投与する

【副】消化不良、頭痛、CK(CPK)上昇、筋肉痛、ほてり等



カリジノゲナーゼ錠50単位(特定個人薬)

日医工 循環系調整剤

【効】下記疾患における末梢循環障害の改善

高血圧症、メニエール症候群、閉塞性血栓血管炎(ビュルガー病)

下記症状の改善

更年期障害、網脈絡膜の循環障害

【用】カリジノゲナーゼとして、通常成人1日30～150単位を1日3回に分割経口投与する
 なお、年齢・症状により適宜増減する

【副】胃部不快感、悪心・嘔吐、食欲不振、熱感等



平成29年10月

サムテール内用懸濁液15%(特定個人薬)

グラクソ・スミスクライン ニューモシスチス肺炎治療剤

【効】<適応菌種>:ニューモシスチス・イロベチー

<適応症>:ニューモシスチス肺炎、ニューモシスチス肺炎の発症抑制

【用】【副】添付文書参照



リバスタッチパッチ4.5mg、13.5mg、18mg(特定個人薬)

小野薬品工業 アルツハイマー型認知症治療剤

【効】軽度及び中等度のアルツハイマー型認知症における認知症症状の進行抑制

【用】【副】添付文書参照



献血ノンスロン1500注射用1500単位(特定個人薬)

日本製薬 血液凝固阻止剤

【効】1.先天性アンチトロンビンⅢ欠乏に基づく血栓形成傾向

2.アンチトロンビンⅢ低下を伴う汎発性血管内凝固症候群(DIC)

【用】【副】添付文書参照



オルガン静注1250単位(特定個人薬)

共和クリティケア 血液凝固阻止剤

【効】汎発性血管内血液凝固症(DIC)

【用】【副】添付文書参照



■ 9月の削除薬品:ありません。

■お知らせ

- ・10月2日より外来が院外処方になりました。
- ・処方せんの医薬品名の下に1回量が記載されるようになりました。

■当院採用の過活動膀胱治療薬について簡単にまとめました

分類	抗コリン薬				β3受容体刺激薬	
薬剤	トピエース錠4mg	ウリトス錠0.1mg	ベシキア錠5mg	パップフォー錠20	オキシブチニン塩酸塩錠3mg	ベタニス錠50mg
用法・用量	4mgを1日1回 (症状に応じて 8mgまで増量可)	1回0.1mg1日2回 朝・夕食後 (1回0.2mgまで増量可)	1日1回5mg (1日最高10mg まで投与可)	1回20mg1日1回食後 (20mgを1日2回まで増量可)	1回2～3mg1日3回	通常50mgを1日1回
副作用	口渇、便秘、腹痛、眼圧上昇、尿閉等				血圧上昇、動悸、 頻脈、便秘等	
特徴	副作用が少なく 高齢者等に使いやすい	唾液腺や腸管と比較して膀胱への選択性が高く 口渇・便秘といった副作用が起こりにくい		作用時間が比較的長く 1日1回の服用でよい 副作用は少ない	服用は1日3回 副作用の発現頻度は 他の抗コリン薬 と比較して高い	作用機序が異なるため、 抗コリン薬と比べて 口渇、便秘といった 副作用が起こりにくい

